

会 議 録

1 会議名

第18回上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進会議

2 議題（公開・非公開の別）

(1)会長の選任について（公開）

(2)次期推進計画の策定について（公開）

- ・推進計画の概要について
- ・次期推進計画の構成及び基本事項について
- ・今後のスケジュール

3 開催日時

平成26年7月29日（火）午後1時30分から

4 開催場所

上越市役所 4階 401会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委 員：矢部副会長、春原委員、飯塚委員、藤田委員、柳澤委員、杉本委員
山本委員、君波委員、竹田委員、宮川委員、渡邊委員、岩井委員
野澤委員、宮崎委員
- ・事務局：防災危機管理課 橋本参事、江口課長、丸田係長、藤原係長

8 発言の内容

1. 開会

2. 矢部副会長あいさつ

3. 議題

(1) 会長の選任について（公開）

矢部副会長： 会長は委員の互選で定めるとありますが、ご意見はありませんか。

藤田 委員： 事務局案はありますか。

藤原 係長： 事務局としては、杉本委員に会長をお願いしたいと考えています。

矢部副会長： 事務局案で、杉本委員を会長という案ですが、いかがでしょうか。
委員全員の拍手をいただきましたので、会長に杉本委員が就任となりました。

杉本 会長： 会長就任あいさつ。

(2) 次期上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進計画の策定について（公開）

杉本 会長： それでは、次の議題に入ります。

議題（2）次期推進計画の策定についてのうち 推進計画の概要について、事務局お願いします。

・ 推進計画の概要について

藤原 係長： 資料等に沿って説明

杉本 会長： 推進計画の概要について報告を受けましたが、内容について質問、ご意見はありませんか。

岩井 委員： 推進計画の中に相談業務を構成しているとありますが、だいたいどれくらいの年間相談件数があるのか教えてください。

杉本 会長： 岩井委員から相談活動についての具体的な件数等の質問がありました。事務局お願いします。

藤原 係長： 相談業務は、環境づくりの主要事業になりますが、市民相談は、平成24年度は1,113件、25年度は1,037件で減少傾向にありました。

消費者相談は、平成24年度は1,072件、平成25年度は1,155件で増加傾向にありました。

犯罪被害支援は、平成24年度は64件、平成25年度は87件で増加傾向にありました。

少年相談は、少年やその家族、保護者からの相談として、平成24年度は365件、平成25年度は397件で増加傾向にありました。

各相談業務については、それぞれ増減はありますが、かなりの件数となっております。

岩井 委員： はい、ありがとうございました。

おおざっぱに言って増加傾向にあると思います。

最近テレビや新聞で報道されていますが、いろんな犯罪が起きる傾向にあると思います。

やはり、相談業務がかなり大切な部分を占めていると個人的に感じますので、今後ともこの施策を強化していかなければならないと思っています。

野沢 委員： バロメーターの見方として、年代別、年齢別があるとよいのではないのでしょうか。

例えば、防犯活動をする人が固定化して、その以外の年代の人が伸び悩んでいるとか、高齢化により登録をやめている人がいて伸び悩んでいるとかなど、活動等を実際にやっている方と活動をやっていない方の年代に今後の先細り感を感じたりもしております。

市で推進していくためには世代への広がりが必要かと思えます。

その辺のターゲットを絞ってみてもよいのではないかと思えます。

藤原 係長： 市政モニターアンケートについては、年代別、男女別の回答率はありますが、各質問項目における年代別、男女別の数値提供を受けておりません。

先ほどお話しした、防犯活動者の固定化等については、町内会長や防犯委員をやられている方からのご意見を参考にお話しました。

市政モニターアンケートの担当課と協議したいと思えます。

杉本 会長： 年代別、男女別の件につきましては、今後の一つの調査の課題として事務局の方でよろしく願いいたします。

その他にご意見がないようであれば、只今事務局から報告がありました推進計画の概要について、了解することよろしいですか。

了解を得られましたので、続いて議題（２）次期推進計画の策定についてのうち、次期推進計画の構成及び基本事項について事務局から説明をお願いします。

・次期推進計画の構成及び基本事項について

藤原 係長： 資料等に沿って説明

杉本 会長： 内容について質問ご意見はございませんか。

矢部副会長： 第２章で、各地区の地域特性等の記載がありますが、この上越市で犯罪の多い地区と少ない地区とあると思えますが、多い地区に何か重点的な対策をするとかは計画の中に入っていたのでしょうか。

藤原 係長： 現計画での地域特性とは、合併まもない１３区の地域特性として

地域人口や犯罪発生状況などを掲載しておりました。

上越市も合併から10年を迎えますので、次期計画では、全市としての地域特性を図っていきたいと考えております。

矢部副会長： ありがとうございます。

先ほど野澤委員からターゲットを絞れば良いのではとご意見がありました。地区ごとに犯罪の特徴があるのであれば、起きやすい犯罪に対して対策を取るなどができるかもしれません。

細かい地区ごとの犯罪別の状況などを今後把握していけば良いと思います。

藤原 係長： 事務局として、地域自治区ごとの犯罪発生状況等を分析しておりますので、ご意見に基づき、今後の施策等を検討していきたいと思っております。

宮川 委員： 刑法犯認知件数が予定どおり平成25年度1,446件以下になっておりますが、バロメーターの体感治安は低いとなっております。

体感治安のバロメーターを上げるために、広報などを積極的にやったら良いと思います。

主任児童委員や民生委員の個々の会議に出席し、具体的な数字を話せば、民生委員の方も住民の方と深く関わり合っていますので、訪問した時に数字などを話してもらえればよいのではないかと思います。

広報上越やチラシなど文章や数字が書かれていてもあまり読まないと思います。

積極的に市民の方に知らせてくれそうな方にお話ししてもらえば良いのではないのでしょうか。

町内会長は忙しいので、民生委員等を活用いただければ、いくらでも対応してくれると思いますが、いかがですか。

藤原 係長： 貴重なご意見ありがとうございます。

是非、民生委員さん、児童委員さんにご協力を仰ぎながら、地元の方に市の情勢などを把握していただくとともに、体感治安としての安心感が上がれば良いと思います。

杉本 会長： ただいま宮川委員から要望がありましたが、市民へのアピール度を高めていくかについて、一つの方法として、町内会長のみに頼らず、

より多くの児童、民生委員を含め、多方面に渡ってアピールをしていくことと、推進計画にバロメーターを盛り込むことで体感治安としての安心感を確認したいと思います。

竹田 委員： 来年度から高齢者に対し、地域包括支援システムという、在宅ケアを重点的に、地域でケアしようというシステムに変わりつつあります。現在高齢者が集まれるサロンづくりを進めている状況です。

私も色々なサロンにお邪魔しますが、皆さん何か目的があって集まっておりますので、その場を借りながら、高齢者に何度となく講話を行えば良いと思います。

高齢者には直接話すことが大切で、回覧板やチラシも回ってきますが、若い人が見て直に隣の家に戻したりと、高齢者にとって読むことは目の関係もあり、嫌がります。

耳で会話的に物事を伝えていくことが重要なのではないかと思います。

今年度からどんどんサロンづくりが始まりますが、そのような場所が各町内、各地域に増えることで、そのような場所を是非使っていただければ、サロンそのものも活性化できると思います。

藤原 係長： 大変貴重な情報をありがとうございました。

高齢者の方は、個々具体的に話をしないと理解してもらえないというのが実情です。

そのようなサロン等を活用し、目と目が会った会話をしていきたいと思います。

杉本 会長： 竹田委員、貴重なご意見、要望という形で受け賜われます。

私も町内会長として、今まで町内会館の解放を行っていなかったのですが、今年度から月に2度、9の付く日をナイスの日と名前を付け町内会館の開放を行っています。

町内の方に、お茶飲みをしながら話をしてくださいと呼びかけましたが、当初はなかなか集まりませんでした。

しかし民生委員の方が中心となり、高齢者の方に声掛けをしていただいたことで、町内の方も町内会館に来ていただいています。

このような集まりのときに、防犯などの講話があってもよいでしょう

し、社会福祉協議会等でもやっておりますが、孤独死等の観点から、どの方が一人ぼっちになっているのかを地域の人分かるのも必要なのではないかと、今の話を聞いて思いました。

サロンづくりも大変結構なことだと思いますので、事務局の方で推進計画の中のひとつとして検討していただきたいと思います。

他にご意見が無いようであれば、事務局から報告がございました事及び委員の中からのご意見、要望という形がありましたが、それらを含めて事務局の方から検討をしていただき、次期推進計画を作るということで、了解していただけますでしょうか。

杉本 会長： 委員さんの了解も得られましたので、今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いします。

・今後のスケジュールについて

藤原 係長： 今後のスケジュールについてご説明いたします。

次回第19回会議は10月1日頃の開催を予定しておりますので、皆様のご予定の確認をいただきたいと思います。

第19回の議題につきましては、本日色々のご意見をいただきました第4章の主要事業についてご審議をいただきたいと考えております。

第4章につきましては、量的にも膨大ですので早めに資料をお送りしたいと考えておりますので、よろしくをお願いします。

杉本 会長： 事務局から、今後のスケジュールについての説明がありました。

次回第19回の会議につきましては、10月1日水曜日になるかと思いますが、皆様よろしいでしょうか。

皆様から、ご異議がございませんので、10月1日を現段階では、第19回の会議ということで設営をしていただければと思います。

岩井 委員： 10月1日の会議と12月の会議で検討していくわけだと思いますが、大部分は平成22年度版を踏襲するためでしょうか。

回数がもう一回位あれば十分な検討ができると思いますし、12月で成案ということになるのでしょうか。

江口 課長： 今後の会議の関係につきましても、皆様にご迷惑をお掛けしますが期間的に大変な感じになると思います。

今ほど事務局が申したとおり、素案をつくり、皆様に早めに配布さ

せていただいて、内容を確認の上で会議にご出席いただきたいと思います。

会議は、10月1日ころと12月の中旬ころになると思いますが、その予定で進めたいと思っております。

杉本 会長： 岩井委員さんいかがでしょうか。

岩井 委員： 色々な事情等があると思っておりますので、特に要望はないのですが、大丈夫なのかという心配から申し上げただけです。

江口 課長： ご意見いただいた内容で充分考えさせていただきたいと思います。

場合によっては、もう1回というのも出てくるかもしれませんが、今現在のスケジュールで説明させていただいた内容で若干大変になりますが、ご理解をいただきたいと思います。

岩井 委員： ありがとうございます。

まだ含みを残した形でのスケジュールだというふうに理解させていただきまますので、事務局の案に従いたいと思っております。

杉本 会長： 確かに、短期間の中での次期の推進計画でございますので、本当はもう少し期間があり、もう1回位検討する機会があるといいのかと思っておりますが、パブリックコメントもございまして、市の方もそのような形で進めるのではと思っておりますので、今後のスケジュールについてはご了承いただいたということで、よろしいでしょうか。

了承いただけましたので、事前に委員皆様にお送りいたします資料を確認頂き、10月1日には、ご意見を十分に持って検討していただきたいと思います。

以上本日説明があった事項については、色々な要望等がありましたが、それぞれを含めて事務局の進め方で異議なしということでよろしいでしょうか。

大変ありがとうございました。異議がないとのことから次期上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進計画の作成については、事務局の説明のとおり進めて頂きたいと思っております。

杉本 会長： 本日本日予定されていた議題につきましては、以上で審議を終了します。ご協力ありがとうございました。

9 問合せ先

防災危機管理部防災危機管理課防犯・交通安全係

TEL : 025-526-5111 (内線 1463)

E-mail : bouhan@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。